

6月21日（土） PTA 教育講演会より

PTA 教育講演会では、山陽新聞社報道部の方にお越しいただき、「ネット時代を生きる～SNSトラブルを通じて考えよう～」と題して、ネットの危険性や怖さについてご講演いただきました。ネットトラブルに巻き込まれないようにするために覚えておきたいいくつかの言葉を教えていただきました。



- ① 個人情報、は、宝物
- ② 安易な投稿はしない
- ③ ネットは匿名ではない
- ④ 面識のない人を簡単に信じない
- ⑤ してよいことかどうか立ち止まって考える
- ⑥ 分からない時は、大人に相談する

ネットは、不特定多数の人が見えています。中には、残念なことに悪い大人がいて、**なりすまし**や**詐欺**などをしていることがあります。そんな**トラブル**や**犯罪**に巻き込まれないように、家庭でルールを作ってください。

また、ネットの怖さを自覚しないまま、**投稿やアップ**、**課金**などをして将来にわたって、取り返しのつかない状態に追い込まれることがあります。**ネットの依存症**にも気を付けなければなりません。（ご講演より）

ネットは、便利ですが、使い方を一歩間違えると、自分も人も傷つけるものだ、改めて感じた講演でした。今一度、ネットの使い方について、ご家庭で話し合ってみてください。

引渡し訓練

引き渡しを行うのは、非常災害時、たとえば震度**5弱以上の地震**があった時、下津井中学校校区内に**警戒レベル4「避難指示」**が出された場合などです。その時は、**保護者連絡帳**で引き渡しのお知らせをしますので、安全に気を付けて、お子様を迎えに来てください。

しかし、場合によっては、保護者連絡帳でのお知らせが困難なことがあるかもしれません。その場合は、保護者の方の判断で、お迎えをお願いします。



訓練の様子